募金概要

募金使途

目標額

各年度 3,500万円

東日本大震災の経験・教訓を生かし、防災・減災に資する研究のグローバルな展開を支援するとともに、「減災ポケット『結』プロジェクト事業」を中心とする減災教育事業の充実とさらなる拡大を支援します。

ご寄附の方法

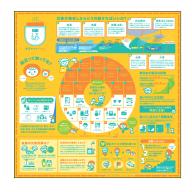
- ◆法人としてお申込みをいただく場合 基金事務局よりご案内をお送りします。
- ◆個人としてお申込みをいただく場合 クレジットカード決済、郵便振替、銀行振込によ るご寄附をお願いいたします。

税制上の優遇措置

東北大学基金へのご寄附につきましては、税制上の 優遇措置を受けることができます。

- ◆法人の場合
 - 寄附金額全額を損金に算入することができます。
- ◆個人の場合

税務署に確定申告をしていただくことにより、所 得税の寄附金控除が受けられます。また、宮城県に 住所を有する方は併せて個人県民税(一部市町村の 個人市町村民税を含む)の寄附金税額控除も受けら れます。



感謝の気持ちを込めて

寄附者の皆様への感謝を込めて、数々の特典をご用 意しました。

●賞の贈呈

ご寄附の総額に応じて、賞を贈呈させていただき ます。

種別	個人	法人·団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
 功労賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功績賞	10万円以上	100万円以上

●寄附者顕彰銘板へのご芳名の掲載

賞を受けられた寄附者様のお名前を、東北大学片 平キャンパス内エクステンション教育研究棟に設置 している「東北大学基金寄附者顕彰銘板」に掲載い たします。

●感謝のつどいへのご招待

賞を受けられた寄附者様を、東北大学総長が主催する「感謝のつどい」など大学が主催する催事にご招待いたします。

●東北大学萩友会(しゅうゆうかい)プレミアム会員特典 賞を受けられた個人の寄附者様には、萩友会プレ ミアム会員として様々な特典を提供させていただき ます。

※詳しくは、東北大学基金WEBサイトをご覧ください。

※高額なご寄附をいただいた場合には、小学生に副教材として配付する「減災ポケット『結』(ハンカチ)」のラベルまたは本体に で芳名をお入れすることができます。詳しい内容については、ご相談ください。

東北大学基金事務局(東北大学総務企画部広報課内)

〒980-8577仙台市青葉区片平2丁目1番1号

TEL: 022-217-5058·5905 E-mail: kikin@grp.tohoku.ac.jp URL: http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kikin/japanese/

東北大学特定基金へのご協力のお願い

減災教育研究助成基金



被災地宮城から日本全国、そして世界へ「減災教育」による啓発活動を発信します





東北大学基金 Tohoku University Fund 東北大学は、東日本大震災の教訓を生かし、未来に向かって安全な社会の構築のため、防災・減災に資する実践研究を展開するとともに、「減災ポケット『結』プロジェクト事業」を中心とした減災意識普及事業の充実とさらなる拡大を目指しています。

グローバル防災研究の展開

日本が先導する防災・減災のシステムが世界中の被災地から求められています。東北大学だからできる研究と支援 をグローバルに展開して行きます。



フィリピン台風被害をマルチコプターで調査する様子(2014年2月)



チリにて、チリ大学研究者より、活断層の説明を 受ける様子(2014年11月)

減災ポケット『結(ゆい)』プロジェクト事業

減災についての知識を深めるためのツールとして開発した「減災ポケット『結』(ハンカチ)」を活用した減災教育事業を、2014年度から展開しています。徐々に対象範囲を拡大し、3年目となる2016年度は、宮城県、福島県、岩手県の小学5年生全児童約50,000名に副教材として配付し、このツールを活用した出前授業も併せて行っています。

現在、特定の県を対象とし、その県の希望に沿うような形での事業展開も計画中です。



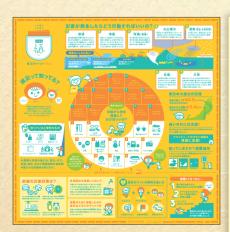
仙台市内の小学校での出前授業の様子 (2015年9月)

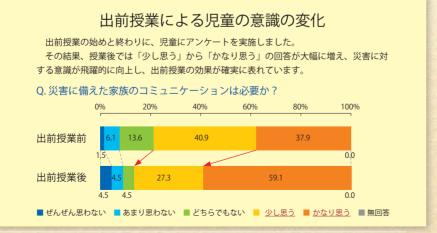


授業を受けた児童からメッセージを いただいています(仙台市内の小学校より)

…… 減災ポケット『結』(ハンカチ) ……

東北大学災害科学国際研究所などが開発し、未来を担う子供たちの減災教育を推進しています。 この減災ポケットには、たくさんの災害の知識やその絵に関する情報が盛り込まれています。さらに、中央部には クイズとその回答も示されており、家族や友人とゲーム感覚で学べる工夫もあります。





……減災ポケット『結』ハンカチを全国の小学生へ届けたい……

本プロジェクト事業では、被災地宮城から日本全国、世界へと減災意識を広げていくことを目指しています。 皆様からのご支援をいただくことで、減災ポケット「結」を全国の小学生へ届けることができます。



※県別、地域別にご支援いただくことも可能です。詳しくは東北大学基金事務局までお問い合わせください。

記入例

